



出張報告書

令和 7 年 12 月 2 日

尼崎市議会議長 様

会 派 名 無所属

代表者氏名 伊藤 かな

出張者氏名 伊藤 かな

このたび、出張しましたので、次のとおり報告します。

1 出張期間 令和 7 年 11 月 5 日から令和 7 年 11 月 7 日まで

2 結果の概要

用務先	報告事項 (この欄には要点を箇条書きにし詳細事項がある場合は別紙添付) 1. 東京都世田谷区: 空き家対策について 2. 景丘の家: 多世代交流について 3. 上尾市子ども・子育て支援複合施設 AGECCO: 子どもの遊び場について 4. 東京都墨田区: すみだ北斎美術館と地域文化について 5. NPO法人 育て上げネット: ユースセンターについて	
添付書類 ☐ 出張報告書 ☐ ☐ ☐	備 考	

3 届出事項の変更等 ☒ なし ☐ あり (内容は裏面に記載)

旅 費 の 精 算

- ☒ 精算額は、令和 7 年 10 月 22 日届け出た額 (77,682 円) と同一額である。
- ☐ 届出事項の変更等により、別途精算する。(精算額は裏面に記載)

(裏面)

届出事項の変更等の内容

変更等の事項と理由

支 出 額	
精 算 額	
支出 差引 額 戻入	

変更前と後の日程

10月	10日	日	日	日	日	日	日
前 発着地							
後							
前 経 路							
後							
前 用務先							
後							
前 宿泊先							
後							

視察報告書

尼崎市議会議員 池田りな

日程:2025年11月5日(水) 14時~15時半

視察先:東京都世田谷区

テーマ:空家の利活用について

私のもとに「利活用できる空家がないか」「相続した空家の処分にあたり補助制度はないか」といった相談をいただくことが多くあります。そのため、空家対策が先進的に進められている世田谷区を視察しました。

視察において特筆すべき取り組みを3点述べます。

1点目は、官民連携による相談窓口「せたがや空き家活用ナビ」についてです。(資料1・2)世田谷区では、官民連携により無料で相談できる窓口「せたがや空き家活用ナビ」を設置しています。

この窓口は、公募により選定された「空き家活用株式会社」が、世田谷区と協定を締結して運営しています。世田谷区から費用は支払われておらず、持続可能な取り組みをプロポーザル方式で募集したうえで実施されています。

利用者の登録費用は無料で、空家をお持ちの方や関係者の方が気軽に相談できる仕組みとなっています。

特徴として、不動産会社や建設会社とは異なり、中立的な立場でアドバイスをを行う専門アドバイザーが配置されています。相談者の悩

みに応じて、最適な解決策や活用方法を提案し、事業者との契約締結まで丁寧に伴走支援を行っています。

また、銀行と連携して相続に関するセミナーを定期的を開催しており、空家問題と相続課題を一体的に考える取組が進められています。(資料3)さらに、地域包括支援センターである「あんしんすこやかセンター(地域包括センター)」においても、空き家をテーマとしたセミナーを実施しています。

住民へのアウトリーチ(地域に出向いて働きかける取組)に力を入れています。加えて、空き家を除去(解体)し、新たな住宅供給・住み替えを促すことで、子育て世帯等に住んでもらうという方針も行政所管で掲げられています。

これに対し、尼崎市の設置する「住まいと空き家の相談窓口」があります。「住まいと空き家の相談窓口」では、今のお住まいに関する悩みの相談、終活の相談、空き家の管理・活用・処分の相談といった、住まいや空き家の所有者からの相談のほか、近隣にある管理不全状態の空き家を見に来てほしいといった地域住民からの相談、市が指導対象としている空き家の現況確認、市の除却補助事業の申請に係る支援などにも対応しています。

尼崎市においては、無接道敷地や狭小地といった市場流通性の劣る土地が見られます。こうした土地に建つ空き家の処分に関する相談を解決に導くための支援は、民間事業者が無料で相談できる限度を超えてしまうものが多いため、尼崎市から委託業者に委託料をお支払いしています。

2点目は、空家等地域貢献活用相談窓口の設置です。世田谷区では、区内にある空家・空室・空き部屋を「地域資源」として捉え、地域コミュニティの活性化・再生につながる公益的活用を推進しています。

そのために、物件のオーナー向けの「空家等地域貢献活用相談窓口」を設置し、公益財団法人「世田谷トラストまちづくり」が運営業務を担っています。

空家等地域貢献活用相談窓口では、地域貢献のために空家を提供したいと考えるオーナーと活用を希望する地域団体とのマッチングを行い、地域のつながりづくりを支援しています。単なる空家の処分ではなく、「地域の居場所づくり」や「コミュニティ再生」を目指しています。

この取組により、空家を活用した高齢者デイサービスや多世代交流拠点、グリーフケアの場、子育て支援の拠点が誕生しており、地域の福祉・教育・交流の担い手としても機能しています。

一方、本市(尼崎市)には、世田谷区のように「地域貢献のために空家を提供したい方」と「活用を希望する地域団体」とをつなぐマッチング事業は存在していません。そのため、今後は尼崎市でも同様の仕組みを導入し、地域資源としての空家活用を促進するよう、市に提案してまいります。

3点目は、外国人所有の空家に関する課題についてです。視察の中では、外国人が所有している物件について、将来的に相続が発生した際の課題が指摘されていました。日本のように戸籍制度が存在

しない国も多く、相続人を特定したり、権利関係を追跡することが難しいという問題があります。

そのため、外国人所有の空家については、相続発生後に長期間放置されるケースが懸念されており、今後、国全体としての制度的な対応が求められています。

尼崎市に存する空き家のうち、改善措置を講じていただく必要のあるものとして助言・指導を行っているものは、令和7年10月末時点で約350件程度あります。そのうち外国籍の方が所有者であると把握できている物件が19件となっており、助言指導対象物件の約5%を占めています。

今回の視察で学んだことを尼崎市政に活かしてまいります。

はじめて
まして!

せたがや 空き家活用ナビです

世田谷区に空き家をお持ちの方のための相談窓口

こんなお悩みが
スッキリ解決します!

- 空き家をどうにかしたいけど、何から始めたらいいかわからない
- 空き家の管理の方法で悩んでいる、誰かに管理を頼みたい
- 売る・貸す以外に活用できる方法があるのか知りたい



ご相談の流れ (希望スケジュールでご相談)

1



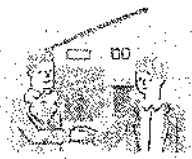
アドバイザーが状況とお悩みを
整理して、解決方法を提案します

2



お悩み解決をお手伝いする信頼
できる事業者をご紹介します

3



空き家の管理、空き家の活用へ。
買いたい&借りたい人にもご紹介しします

電話
相談
が
できる

1年間無料で空き家保険の対象に!

(空き家いったんあんしん保険サービス)

※「空き家保険」とは、対象条件を満たした空き家を保険の対象とする賠償責任保険です。
※「空き家保険」は、物件の状態や状況によって対象とならない場合がございます。

相談
無料!

対面相談会開催! 完全予約制!

おひとり様1時間相談可能です。

ご希望に応じて、電話やメールによるアドバイスを継続します。

11月10日(月) 北沢総合支所

12月15日(月) 世田谷総合支所

1月15日(木) 砧総合支所

2月 5日(木) 玉川総合支所

3月16日(月) 世田谷総合支所

いずれも9時~17時

アドバイザー
リーダー
平島 ひらしま



普段、電話や
メールでの相談ですが、

対面での相談会を
実施します!

完全予約制

予約、お問い合わせはホームページ
もしくはお電話をお願いします。

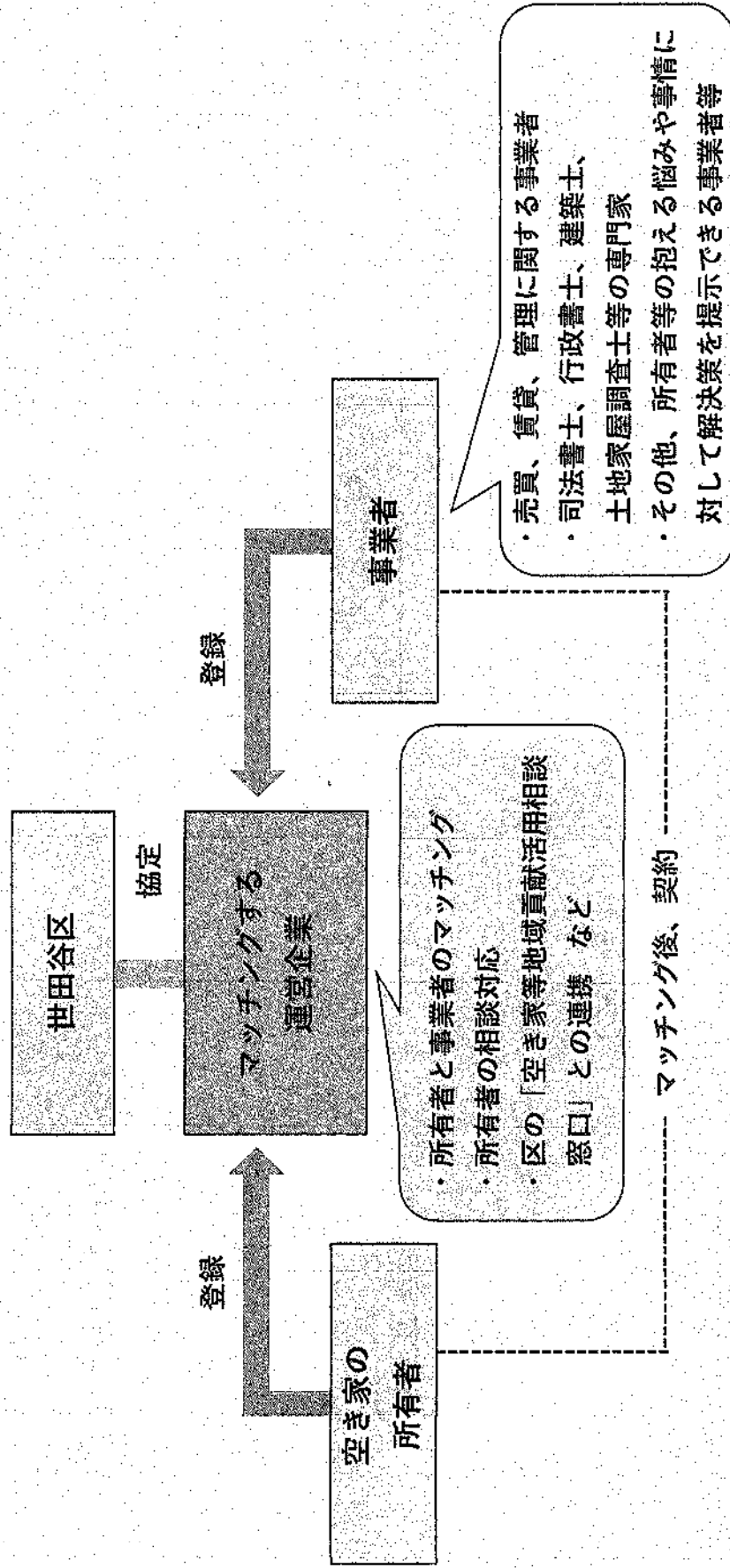
☎お電話: 0120-830-634 受付時間: 10:00~17:00(土日祝を除く)

せたがや空き家活用ナビ



せたがや空き家活用ナビの仕組み

R3～R7: 320件 (無料相談)



資料3

住まいと空き家のセミナー

個別相談
ブース
あり!

今回のテーマ

／もめない! 後悔しない! 幸せ!／

「賢い相続」

を実現するカギ、教えます

いま『相続』に直面している皆さん。

いざ直面すると何をしたらいいのか、どんな手続きなのか、分からないことも多いですね。
そして思いがけず揉め事になったり、終わってみてから、もっと上手なやり方があったこと知る方も—。
お金まわりの資産やご実家など不動産、税金と、金銭にもかかわることをいかに賢く、
そして何より親族間で納得して「幸せ」に終わらせるか。実現するカギを、学んでみてください。

参加
無料!
定員40名

日時

2025 年
11/30(日) 13:00~14:30
(相談会: 14:30~16:00)

会場

三茶しゃれなあどホール 4F シリウス
〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 1-41-10



三軒茶屋駅
南口 A
徒歩 3 分

共催

世田谷区
みずほ銀行 世田谷支店
せたがや空き家活用ナビ

プログラム

第一部

しくじった事例に学びませんか
空き家相談窓口が見た、相続事例

講師: 空き家活用株式会社

第二部

賢い相続で実現する
納税資金の確保にはじまるノウハウ

講師: みずほ銀行 世田谷支店



個別相談ブース

事前予約で
30 分の簡易相談ができます

・空き家や不動産の相談: 3 枠
・相続等の相談: 3 枠



事前予約制

お申し込みは
こちら!

0120-057-564

受付時間
10:00~17:00(土日祝を除く)

QRコードからも申込可能▲

※ご予約は「空き家活用株式会社」(せたがや 空き家活用ナビ 運営会社)にてお受け致します。 ※空き家活用株式会社は世田谷区と協定を締結しています。

※お申込多数の場合は、ご参加いただけない場合があります。 ※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

※当セミナーは、金融商品の勧誘または非金融商品の購入や契約等を目的としたものではありませんが、希望される方のみ、セミナー終了後に個別商品等の商品説明を行います。
(これらの商品は円預金等と異なり、元本割れ等各種商品性に係るリスクがあり、また手数料等をご負担いただく場合がございます。)

日程:2025年11月6日(木) 11時~12時半

視察先:東京都渋谷区 景丘の家

テーマ:多世代交流の拠点について

私の元には、「シニア世代から子どもたちと関われる場所、図書館や学習プラザ以外で気軽に立ち寄れる場所がほしい」といったご相談をいただきます。そのため、多世代の居場所づくりを実現している先行事例として、渋谷区の「景丘の家」を視察しました。

景丘の家は、HPで以下のように説明されています。(資料1)

“赤ちゃんから、おじいちゃんおばあちゃんまでが、しぜんと集まり、暖をとり、会話が生まれる。みんなが持ち寄る、それぞれのものごた。手から手へ、世代を超えてつながる時間。大きなかぞくのような場所。

景丘の家は”こどもと食”をテーマに、あらゆる世代が集まり、寄り添う居場所です。”

景丘の家の建物と土地は、故・郡司ひさゑさんが“子どもたちのために遺産を活用してほしい”と渋谷区社会福祉協議会に寄贈されました。2019年、「渋谷区こどもテーブル」事業をはじめ、あらゆる世代が交流できる施設として建替えられました。株式会社マザーディクショナリーが運営し、渋谷区が協力しています。

「渋谷区子どもテーブル」事業は、区内各地域で子どもたちに食事を提供するほか、学習支援や季節に沿ったテーマによるワークショップ等を行っています。あらゆる世代と交流しながら、地域で子どもを育てる活動を実施しています。(資料2)

株式会社マザーズディクショナリーは、渋谷区内で3つの施設、視察で伺った多世代交流の場「景丘の家」、乳幼児親子や小学生の居場所・交流の場である「かぞくのアトリエ」、クリエイティブを体感しながら自分の可能性を広げ、将来の職業選択への関心を育む場である「代官山ティーンズ・クリエイティブ」を運営しています。

視察において、特筆すべき取り組みを3点述べます。

1点目は、渋谷区が多世代交流を明確な政策テーマとして推進していることです。景丘の家では、こどもテーブルやアートスクール、地域のフリープログラムなどを通じて、子どもから高齢者まで幅広い世代が日常的に交流し、自然なつながりが生まれていました。核家族化や単身高齢者の増加が進むなか、特別な目的がなくても立ち寄れる場所でした。

尼崎市では、多世代交流をまちづくりの重要テーマとして扱う機会がまだ少ないことから、今後力を入れていくべき視点です。

2点目は、地域貢献として建物を寄贈・貸与できる仕組みづくりの重要性です。景丘の家は、“子どもたちのために遺産を活用してほしい”と寄贈された土地と建物を活用しています。

尼崎市には、空家が多く「人情味がありおせっかいのまち」と言われる地域性があります。この特性を踏まえると、物件所有者の中には地域のために建物を活用してほしいと考える方が一定数存在する可能性があります。尼崎市においても、その思いを後押しする制度的な枠組みが求められます。

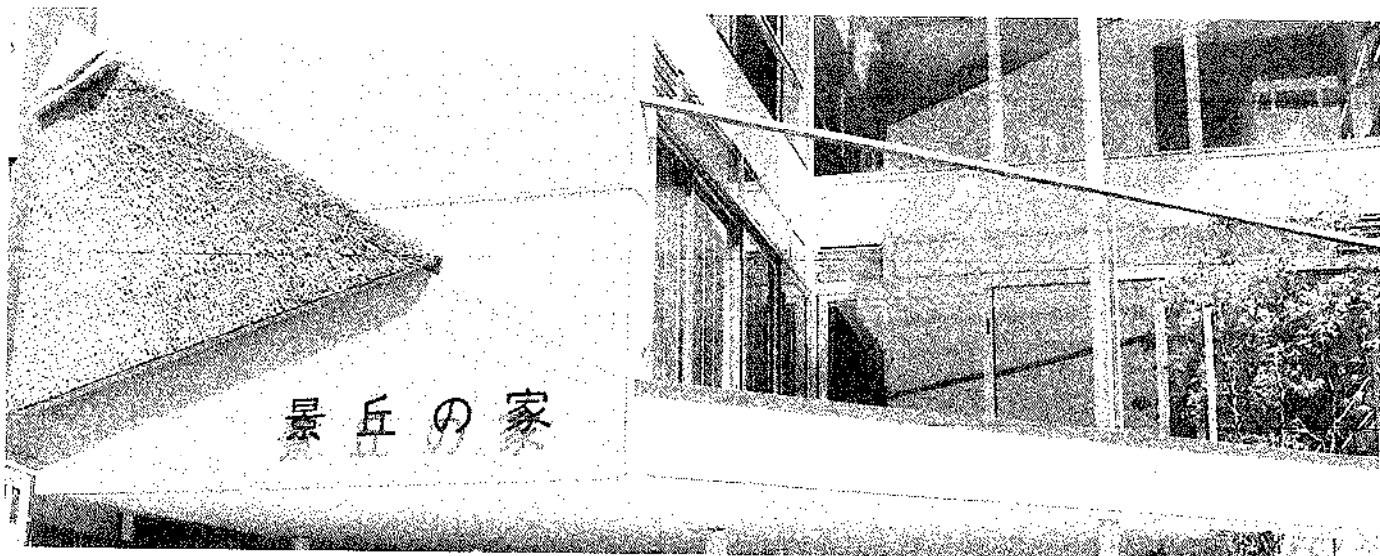
3点目は、多世代交流を促す建築的工夫が随所に見られたことです。景丘の家は、都会的な恵比寿の立地でありながら、自然素材を活用した温かみのある空間づくりや日本の伝統文化を意識したデザインが採用されていました。

施設の案内をしてくださった、株式会社マザーディクショナリーの尾見氏は景丘の家のコンセプトを考える際、「都会だからこそ自然素材や温もりを大切にしたいという考えがあった。また多世代が集まる場であるからこそ、継承されにくくなった日本の伝統文化を取り入れたい」という思いがあったと話をしてくださいました。

年配の方が得意とする遊びや手仕事—コマ、めんこ、竹馬、将棋、編み物、味噌づくり、梅干しづくりなど—を自然に発揮できる環境を整えることで、子どもたちや若い世代との交流が無理なく生まれ、相互に学び合う関係が形成されていました。

今回の視察で学んだことを尼崎市政に活かしてまいります。

景丘の家とは



ひとりひとりのものがたり、

みんなの家。

赤ちゃんから、おじいちゃんおばあちゃんまでが、しぜんと集まり、吸をとり、会話が生まれる。

みんなが持ち寄る、それぞれのものがたり。

手から手へ、世代を超えてつながる時間。

大きなかぞくのような場所。

景丘の家は“こどもと食”をテーマに、あらゆる世代が集まり、寄り添う居場所です。

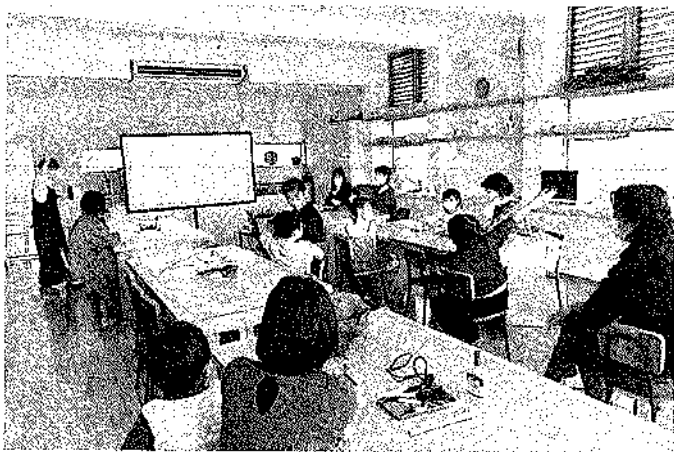
こどもとともに、寄り添う場所。

みんなで囲む囲炉裏



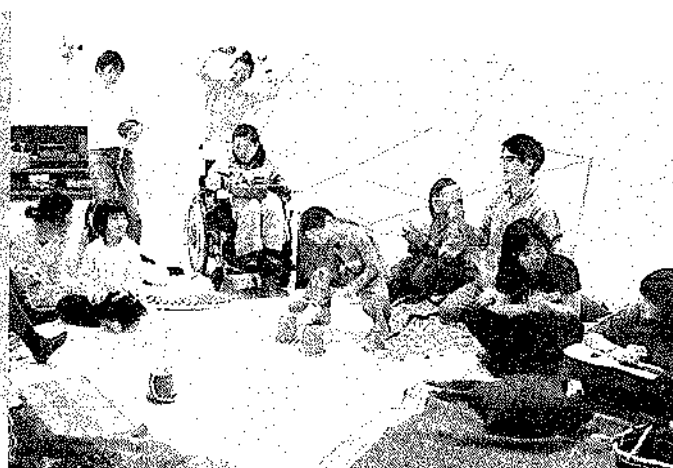
1Fサロンには、囲炉裏やかまど、土間、縁側があります。しぜんと人が集まり、世代を超えた交流が生まれるみんなの居場所です。

「こどもテーブル」のじかん



渋谷区子どもテーブルの拠点のひとつとして、こども食堂、遊びの活動、学習支援などがさまざまな団体によって開催されます。こどもたちを地域の力でまします。

こどもたちの遊び場



乳幼児が穏やかな時間を過ごすおやこフロア、小中高生たちが体を動かしたり、会話を楽しむことのできるプレイフロアなど、こどもたちの遊び場、屋があります。

ルームレンタル



仲間と活動をしたい方々へ。調理やものづくり、音楽やダンスなど、グループで利用いただけるお部屋があります。

「景丘の家」これまで。

この地のかつての地名、「景丘町」にちなんで命名された「景丘の家」。
故・郡司ひさゑさんの遺志により、1998年に寄贈いただいた邸宅は、これまで地域の福祉活動などに活用されてきましたが、“子どもたちのために遺産をほしい”という郡司さんの遺志を継承するために、2019年、「渋谷区子どもテーブル」事業をはじめ、あらゆる世代が交流できる施設として建替えました。

協力：渋谷区

利用案内

<利用時間>

火曜・水曜 11:00～19:00
木曜・金曜 11:00～21:00
土曜 10:00～21:00
日曜・祝日 10:00～18:00

【3Fおやこフロア・B1プレイフロア】

火曜～金曜 11:00～18:00
土日・祝日 10:00～17:00

- *未就学児のご利用には保護者の付き添いが必要です。
- *小学生以下の利用は18:00まで
- *中学生の利用は19:00まで

- *ご利用は渋谷区民優先です。
- *混み合う際、区外の方はお待ちいただく場合がございます。
- *3Fおやこフロアは、場合によっては乳児のご利用を優先とさせていただきます。

<休館日>

月曜、第2日曜、年末年始（12/29～1/3）
※月曜が祝日の場合は休館となります。

<利用料>

無料

- *講座やこども食堂へのご参加は参加費をいただく場合があります。

<所在地>

150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-5-15

*JR山手線「恵比寿」駅東口より徒歩3分、東京メトロ日比谷線「恵比寿」駅B1出口より徒歩5分
[景丘の家へのアクセスはこちら>>](#)

[よくあるお問い合わせはこちら>>](#)

お知らせ

景丘の家とは

アートスクール

景丘の家・こども食堂

フリープログラム

こうさくひろば

ルームレンタル

イベント

こどもテーブル

ビープル

利用案内

アクセス

フロアマップ

メールマガジン

instagram

facebook

YOUTUBE

LINE

お問い合わせ

よくあるお問い合わせ

プライバシーポリシー

(社福)渋谷区社会福祉協議会

運営：(株)マザーディクショナリー

協力：渋谷区

こどもテーブルとは

お知らせ

団体一覧

イベント

協賛

寄付

お問合せ



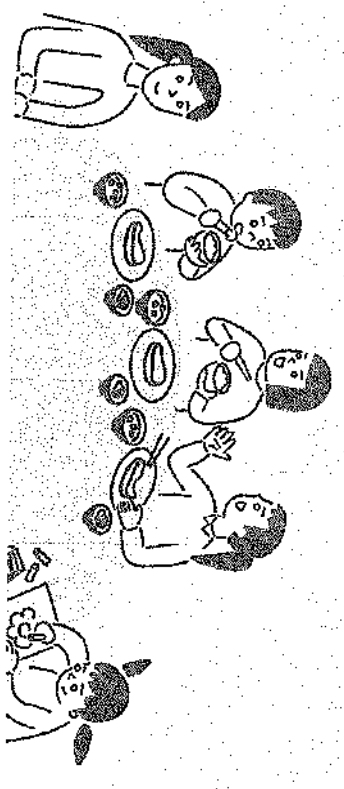
悪いことをすれば、おじちゃん、おばちゃんが見つけてくれる。日本に昔からある、里親や、ご近所。地域の絆で生活を支えあい、子どもを皆で守り、育てる文化。都市化に伴い、見かけなくなってしまう光景の中にこそ、現代の子育ての問題を解決するヒントが眠っているのではないだろうか。学校、親だけでなく地域で子どもを育てていく。

“Neighborhood Education”を、現代にフィットした安心、安全な仕組みとして実現していく。

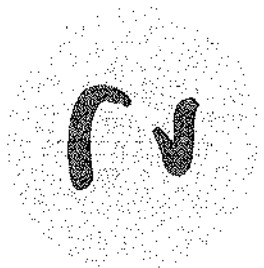
「大人」と「子ども」そして「場所」をつなげることで街に集まる様々な職業、趣味、特技、知恵を持つ人々を世代を超えてマッチングする。

そして新しい知恵や体験と出会えるプラットフォームを構築する。現代の子どもたちが抱える様々な問題へ、金銭的な支援だけでなく、知恵や体験の支援という新しいサポートの形を、地域の方で実現していく。

“Neighborhood Education”それは新しい地域の形、新しい子育ての形です。



こどもテーブルとは



Neighborhood Education

親、学校だけでなく、子どもと大人が学びあう第3の場所。「地域」の力で、日本の子育てはもっと豊かになっていく。

お腹が空いた子どもがいれば、近所でご飯を食べさせてくれる。お姉ちゃん、お兄ちゃんが遊び相手になってくれる。

担当：社会福祉法人渋谷区社会福祉協議会 子ども支援課こどもテーブル係
☎ 03-5457-0221
〒150-8010 東京都渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所

日程:2025年11月6日(木) 15時~16時半

視察先:埼玉県上尾市 子ども・子育て支援複合施設「AGECOCO」

テーマ:子ども・子育て支援複合施設について

私の元には「子どもの発達相談の予約が取りづらい」「障がいや特性のある子どもを安心して預けられる場所が欲しい」「地域の方々に障がいのある子どもについて知っていただく機会が必要である」といった声を多くいただいてきました。

こうした課題への対応を検討するため、全国から注目を集めている上尾市の子ども・子育て支援複合施設「AGECOCO」を視察いたしました。

AGECOCOは令和5年4月に開所した上尾市の先進的な複合施設で、上尾市立大西保育所、児童発達支援、こども発達センターなどが一体的に整備されています。保育・発達支援・相談支援が一か所で完結する仕組みが特徴であり、子どもと家庭の状況に応じて専門職が連携しながら支援する体制が整っています。

また障がいの有無にかかわらず子どもたちがともに過ごすインクルーシブ保育を中心に据え、医療的ケア児への対応や地域交流の取り組みも充実しており、共生社会の実現を目指した運営が実践されていました。

尼崎市の現状について述べます。本市には、上尾市のような市立保育園と市立児童発達支援を併設した複合施設は整備されていません。その一方で、本市では「子どもの育ち支援センター いくしあ」が設置されています。

従来の支援体制では、一つの機関のみで対応・解決することが困難なケースが増加しています。子どもの年齢が変わるタイミングで支援が途切れてしまうなど、切れ目のない総合的な支援が十分に機能していないという課題がありました。

こうした状況を踏まえ、0歳からおおむね18歳までの子どもを主体とした支援をしています。年齢に応じて継続的かつ一貫した支援を提供すること、また福祉・保健・教育などの関係機関が連携した総合的な支援体制を構築する必要性が認識されました。この考えのもとに誕生したのが「いくしあ」です。

「いくしあは」、子育てや発達に関する相談の総合窓口として、親子の交流フロアや発達支援プログラム、専門職による個別相談などの機能を担っています。

また、市立の児童発達支援として「たじかの園」があり、未就学児の療育や支援を行っています。しかし、保育機能と発達支援が物理的・制度的に統合されているわけではなく、支援の分散や相談の予約困難、地域との接点の不足などが課題として残っています。

今回の視察で特筆すべきことを2点述べます。1点目は、AGECO COでは、障がいのある子どももいない子どもも同じ環境で必要な療育や教育を受けながら過ごすインクルーシブ保育・教育を推進していることです。

園庭にはインクルーシブ遊具が設置され、日常的に園庭やラウンジを共有して季節行事や日々の保育を通じた交流が自然に生まれていました。医療的ケア児を受け入れる体制も整っており、すべての子どもが地域の一員として尊重されながら育つ環境が提供されていることが大きな特徴でした。

2点目は、子どもの立場に立った施設整備がされていることです。園庭には熱中症対策としてミストシャワーが設けられ、子どもの安全と快適さを最優先にした環境づくりが徹底されていました。空間設計にも子どもの動きや感覚特性への配慮がされていました。

子育て世帯の市民のみなさまに寄り添えるよう、AGECOCOの取り組みを参考にしながら、尼崎市に対して提案してまいります。

THE NEW YORK PUBLIC LIBRARY
ASTOR LENOX TILDEN FOUNDATIONS
500 5TH AVENUE, NEW YORK 17, N.Y.

子ども・子育て支援政策実施



(AGECOCO)

[illegible]

保育課

TEL 775-5044 • FAX 774-6342

発達支援相談センター

TEL 776-6166 • FAX 776-6127

つくし学園

TEL 786-4493 · FAX 786-6767

令和3年に着工した子ども・子育て支援複合施設(AGECOCO)が4月1日にオープンします。

AGECOCOは、保育所、つくし学園、発達支援相談センターの複合施設です。複合化により保育所では低年齢児の受け入れ枠を拡大し、つくし学園・発達支援相談センターでは、「気づき」から「専門的な療育」まで同一施設内で切れ目のない支援が可能となります。また、保育所とつくし学園では、子ども同士の関わりを通じて、互いを理解できるような充実した「交流保育」を行います。 【所在地】市目黒22-1

第 6 章 西醫哲學

対生後57日以上 定90人

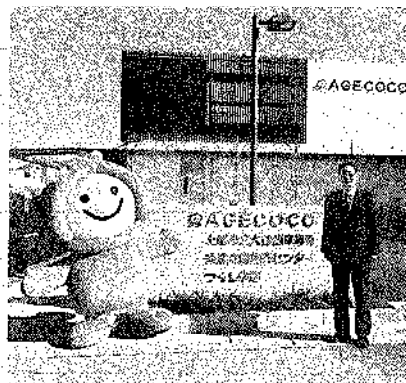
◎発達支援相談センター

●発達相談、発達訓練、親子教室など

●○×△□

④発達に不安や課題がある未就学児の療育・保育

对就学前儿童 定70人

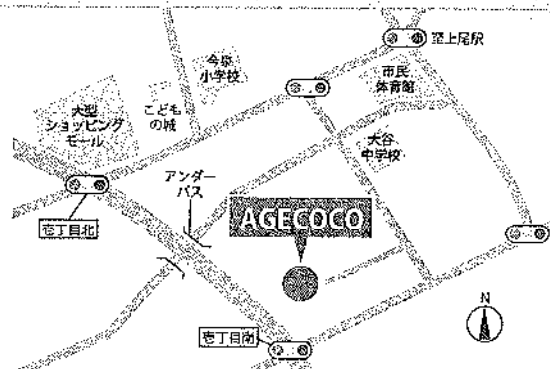
[illegible]

AGECOCOがよいよいオープンします。子育て関連施設が抱える諸課題を解決しつつ、子どもたちの交流により、多様性を認め合い、豊かな人間性が育まれることを期待しています。

杜 富 松

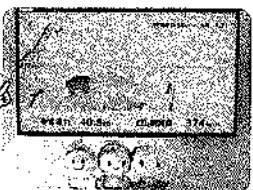
内覧会を開催

時3月25日(土)13時30分～14時30分 ※受け付け後、自由にご覧ください。 ※駐車場に限りがあるため、できるだけ公共交通機関などでお越しください。 室内履き、外履物の収納袋



施設の魅力

太陽光パネル(60^{平方}メートル)を設置しています。これは、4人家族12世帯を1年間賄える容量です。玄関ホールにあるモニターで発電電力を随時確認できます。



共有ラウンジでは、照明の色を四季や行事など、その時に応じて自由に変更することができます。多彩な色感演出により子どもがワクワクするような施設作りをしています。



出入口に体温センサーがあり、37度以上の場合にはセンサーが反応します。また共有ラウンジ入口に手洗場も設置しています。



インクルーシブ遊具とは、誰もが安心して楽しく利用できる遊具です。これを園庭に導入することで、体の障害に関係なく誰もが一緒になって遊ぶことができます。



事務室



ホール



リハビリ室



プール



ホール



ベランダ



子ども用トイレ



玄関ホール



読み聞かせコーナー

時とき 所ところ 内内容 対対象 費費用・金額 ※記載のないものは「無料」 定定員 持持ち物
 届申し込み ※記載のないものは「当日、直接会場へ」 問問い合わせ

日程:2025年11月7日(金) 10時~11時半

視察先:東京都墨田区

テーマ:墨田北美術館と地域文化について

私の元に、市民の方々から「尼崎市にも美術館をつくってほしい」「アートや文化政策に力を入れてほしい」「他都市の方からふるさと納税したいと思える製品をつくってほしい」という声をいただいています。

墨田区は、ものづくりの都市としての歴史を持ちながら、近年は住居が増えベッドタウン化が進んでいるという構造変化は尼崎市共通しています。文化と産業を両軸で強化してきた墨田区の取り組みは、本市にとって重要な示唆が得られると考え、このたび視察を行いました。

今回の視察で特筆すべきことを3点述べます。

1点目は、ふるさと納税を葛飾北斎関連事業に集中投資し、文化資源を軸に観光・産業・地域ブランドを総合的に展開していることです。視察では、墨田区のふるさと納税と地域ブランド戦略について詳しい説明を受けました。

墨田区のふるさと納税は年間約11億円であり、そのうち10億600万円が葛飾北斎関連事業に活用されています。北斎を墨田区の文化資源として位置づけ、寄付金を文化振興に集中させていることが大きな特徴です。返礼品の開発には区内企業の技術力が活かされています。体験型返礼品として墨田川花火大会のテーブル席や椅子席を用意し観光とふるさと納税を連動させた独自の戦略を展開しています。

2点目は、中小企業支援として進められているスタートアップ支援による新産業創出です。スタートアップ企業は、アイデアはあってもものづくりのノウハウが不足しており、区内企業との協働によって新たな製品やサービスを創出しています。

事例として、認知症の早期発見に向けた社会実験など、イノベーションが社会課題の解決に結びつき、区民還元の取り組みとなっています。産業の衰退を完全に止めることは困難という前提に立ちながら、現存する企業を着実に支援し続ける姿勢が墨田区の基本方針です。

3点目は、観光政策についてです。文化と観光政策についても学びの多い内容でした。墨田区文化振興財団が運営する「すみだ北斎美術館」は、建設費35億円のうち5億円を区自らが寄付として集めて整備したもので、公立美術館として黒字運営を達成しています。令和5年度の来館者数は百万人に達し、その七割がインバウンドです。美術館整備にはまちづくり交付金や特区財政交付金を活用し、文化を都市価値向上の投資として位置づけています。

また、墨田区は東京スカイツリーの誘致にも成功し、観光客の増加を産業活性化へと結びつけています。観光を産業振興の手段として明確に位置づけ、観光客が持ち帰るお土産が不足していた課題を起点に「すみだモダン」が生まれました。

すみだモダンは、墨田区が平成21年(2009年)から推進してきた「すみだ地域ブランド戦略」を令和3年(2021年)に再定義したもので、区内の価値ある商品や創意あふれる活動をブランド認証し、「ものづくりを通して未来のスタンダードを創造し、人々の幸せを育む活動」を理念に掲げています。(資料1)

認証の対象は、製品そのものだけでなく、その背景にある人・物語・地域活動を含みます。評価軸として「持続可能性」「共創性」「独自性」「多様性」という4つの理念を掲げ、墨田区らしい技術と文化を世界に発信することを目的としています。

この戦略は、単なる製品ブランドではなく、地域の技術やデザイン、伝統を活かして新たな価値を創出する「文化・産業融合モデル」として位置づけられています。区内企業とクリエイターの協働により、デザイン性と物語性を兼ね備えた商品開発を推進し、国内外で高い評価を得ています。海外向けの情報発信にも注力しており、英語・中国語対応のウェブサイトを通じて、地域ブランドを世界に広げる取り組みが展開されています。

さらに、墨田区では文化資源を教育にも結びつけています。学芸員が学校で出張授業を実施し、北斎をはじめとする地域の芸術文化を子どもたちに伝えることで、次世代に地域の誇りと創造力を育む教育活動を行っています。こうした取り組みにより、文化が地域力を高める大きな役割を果たしています。

尼崎においても観光と産業を両輪で進めていく必要があります。尼崎市の取り組みも2点述べます。

1点目はあまがさき観光局では教育旅行の誘致に向けた新たなツールとして、「キャリア教育」「地域探究」「SDGs」の3つのテーマを柱とした『あまがさき探究プログラム(あま探)』が始まりました。尼崎市内の製造業を中心とした17団体が協力してくださっています。(資料2)

2点目は、令和6年4月に設立されたものづくり総合支援拠点、オープンイノベーションコア尼崎「OIC」です。尼崎市や金融機関、産業

団体による「オール尼崎」での運営体制で、スタートアップ企業と市内企業との共創によるイノベーション創出をはじめとした産業支援をおこなっています。(資料3)

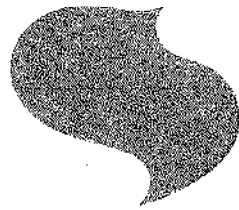
今回の視察で学んだことを尼崎市に提案してまいります。

資料1

すみだモダン(すみだ地域ブランド戦略)の推進

ページID:653340748 更新日:2025年4月17日

区では、東京スカイツリー®の誘致決定をきっかけに、ものづくりのまちとしての産業ブランド力を国内外にPRする目的で、「すみだ地域ブランド戦略」を2009年から開始しました。主な事業として区内の価値ある商品や飲食店メニューをブランド認証し、これまでPRを行ってきました。2021年9月からはその名称を「すみだモダン」としてリニューアルし、「商品そのもの」だけではなく、そのバックグラウンドにある事業者の「活動」にも光を当て、産業プロモーションを推進しています。



こころ、ゆさぶる。

すみだ
モダン

こころ、ゆさぶる。

すみだモダン

いまだけではない、100年先のこちよさを。

自分だけではない、より多くの人のよろこびを。

まあたらしい、鮮やかな感動を求めて。

こころ、ゆさぶる。

つくる想いが、こころを動かしていく。

すみだモダンの目的

ものづくりのまちすみだとしての知名度を高め、広く内外に認知されることによって、地域のブランド価値を高めることを目指します。「墨田区を訪れてみたい」「墨田区で事業を新たに起こしてみたい」、そんな人々を増やしていくことが目的です。

すみだモダンとは

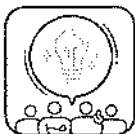
すみだモダンの定義は「ものづくりを通して、未来のスタンダードを創造し、人々の幸せを育む活動」です。

理念は以下の4つとし、この理念に合致する事業者の活動を「すみだモダン」と呼称します。

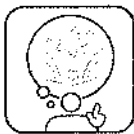
1. 未来への約束を果たす(持続可能性)
2. 知恵を集めて新しい価値を創る(共創性)
3. 粹な視点と遊び心を大切にする(独自性)
4. 様々な人の幸せなつながりを育む(多様性)



持続可能性



共創性



独自性



多様性

主要な推進施策

つながる(すみだモダン パートナシップ連携)

区内事業者と墨田区がつながり(パートナーシップ連携)、ともに「ものづくりのまちすみだ」のブランドをPRしていきます。「すみだモダン」を増やしていくため、2つの事業を実施します。

1. 事業者が自由に参加できる「すみだモダンコミュニティ」を定期的に開催し、新たな異分野連携やイノベーションを誘発する機会を創出します。
2. 事業者が実践する「活動」を公募し、外部有識者で構成される審査会でブランド認証しています。

[すみだモダンコミュニティ](#)

[すみだモダンブランド認証](#)

[すみだモダンブルーパートナー 一覧\(PDF:238KB\)](#)

[つくる\(すみだモダン 台湾・千葉大学連携\)](#)

づくり事業者数社とTDRのデザイナーが連携し、既存商品のブラッシュアップや新商品開発を目指します。千葉大学とは、教授や学生を交えた、国内向けのプロモーション支援を実施します。

すみだモダン 台湾・千葉大学連携

2024年度までは、クリエイティブディレクターの統括のもとに、デザイナーと事業者の連携による「すみだモダン フラグシップ商品開発」を実施しました。デザイン経営の考え方を盛り込みながら、参加事業者同士によるワークショップや知財やマーケティングを学ぶ講演会等に参加後、3年をかけて商品開発に取り組みました。

つたえる(すみだモダン ブランドコミュニケーション展開)

すみだモダンの活動を多様なメディアを通して広く発信し、多くの人々の共感を得ることでファンの獲得を目指します。

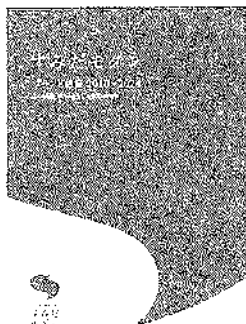
主な事例

- ・ すみだモダン公式ウェブサイト(外部サイト)の運用
- ・ 展示会、催事等の出展
- ・ 区内施設との連携による、すみだモダン商品のモニタリング事業
- ・ すみだモダンが体感できる Googleマイマップ(外部サイト)の公開
- ・ 各種SNS運用

催事・イベント実績はこちらから！

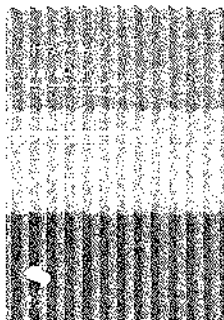
すみだモダン催事・イベント実績(PDF:185KB)

参考資料



すみだモダン カタログ【ブランド認証 2010-2024】

2021年から2024年のブルーパートナーの活動・商品の紹介と、2010年から2018年のリニューアル前の認証商品まで、幅広く掲載しています。



すみだモダン 活動レポート 2024

2024年のすみだモダン認証のブルーパートナーの紹介や、今年度のすみだモダンの各種取組について掲載しています。

各種SNS

すみだモダン(すみだ地域ブランド戦略)インスタグラム(外部サイト)

地域ブランド戦略のほかにも、すみだのものづくりに関する情報を幅広くお届けしています。

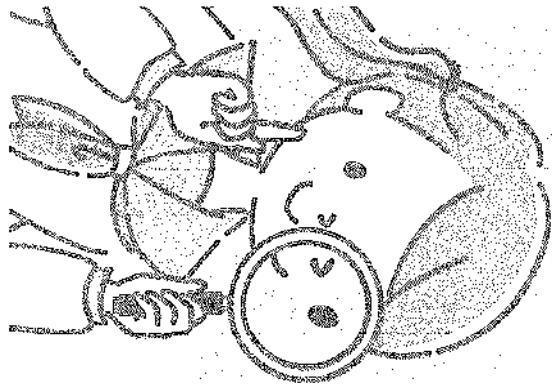
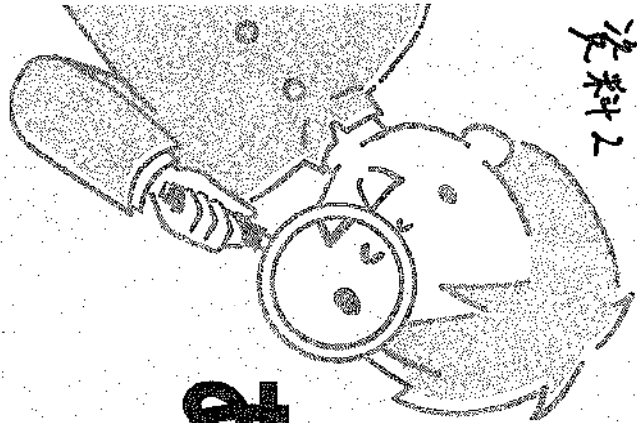
ものづくりのまち すみだ 公式X(旧ツイッター)(外部サイト)

ものづくりのまち すみだ 公式フェイスブック(外部サイト)

『こころ、ゆさぶる。』すみだモダン PRムービー

『こころ、ゆさぶる。』すみだモダン PRムービー

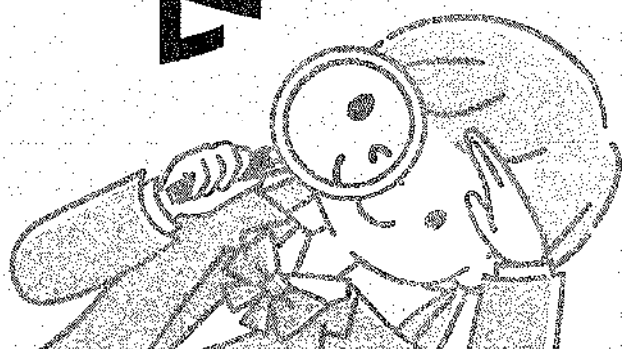




あまがさき探検プログラム

尼崎の産業を通じて日本の今と未来を知る旅

あまがさき

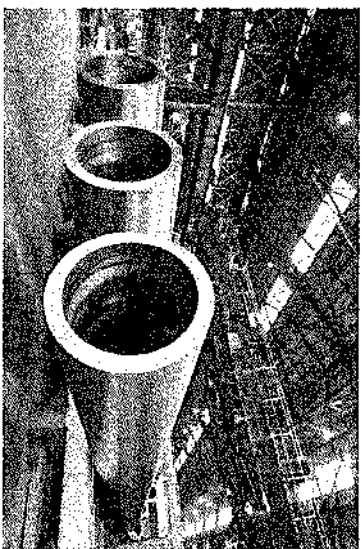


はじめに ー尼崎へお越しのみなさまへー

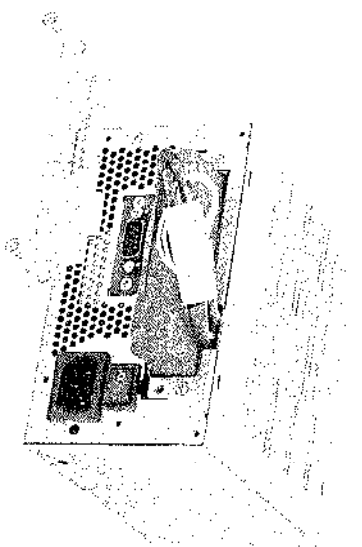
尼崎は工業都市として発展してきたまちです。

産業の中心地大阪から近いこと、広大な土地が沿岸部と川沿いにあったこと、それにより水運が使えたことなどから、明治期以降多くの企業が尼崎に工場を設置しました。特に、大正期には化学工業や製鉄・鉄工業、繊維業、機械工業など当時の基幹産業を担う工場が数多く操業を開始し、工業都市尼崎の基盤が作られました。その後、戦時下の停滞期を経て戦後高度成長期には、尼崎は阪神工業地帯の中核地として日本の成長に大きく貢献しました。日本の近代化とその後の成長を支えた一大工業地帯が、ここ尼崎にあったのです。

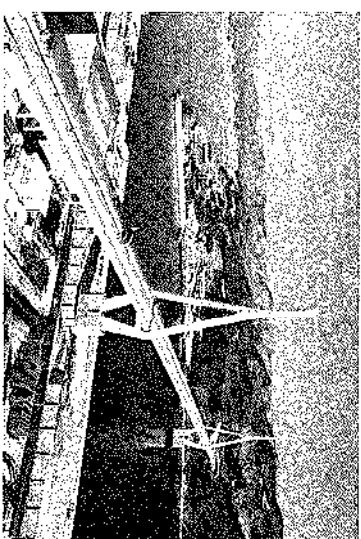
現在の尼崎には、素材や部品など普段目にしないものを作っている工場が数多くあります。たとえば、海中などの過酷な環境で耐えうる鉄管や、医療現場などで止まってはいけない機械を守る機器、道路や橋などの巨大な建造物を支える素材など、普段は目に見えないけれども私たちの生活を支えている製品です。これらの製品の製造には高い技術力が必要であり、世界でも限られた企業でしか作ることができないものも多くあります。日本の成長を支えてきた尼崎の工場は、現在ではその技術力と品質で国内のみならず世界からも高く評価されているのです。



過酷な環境で耐えうる鉄管
(日本製鉄)



止まってはいけない機械を守る“ノンストップ電源”
(ニフロン)

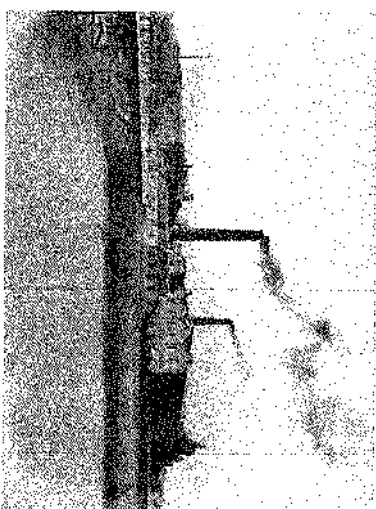


巨大な建造物を支える素材
(神鋼鋼線工業)

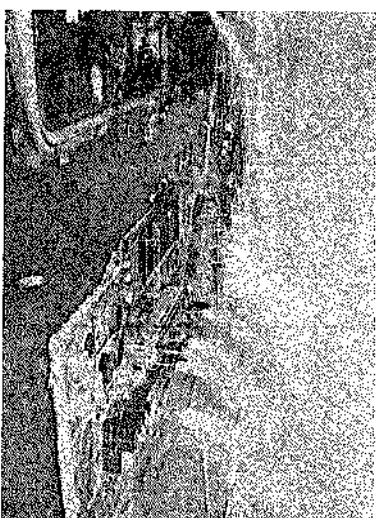
はじめに — 尼崎へお越しのみなさまへ —

こうして見てみると、明治以降の150年余りの間に尼崎の製造業がたどった道のりは、まさに日本の製造業のあゆみそのものであることがわかります。つまり、尼崎の教育旅行は、一地方都市の製造現場の見学にとどまらず、日本の製造業のあゆみや世界から見た現在の日本の位置づけ、さらには社会のしくみを現場で学ぶことができるものなのです。

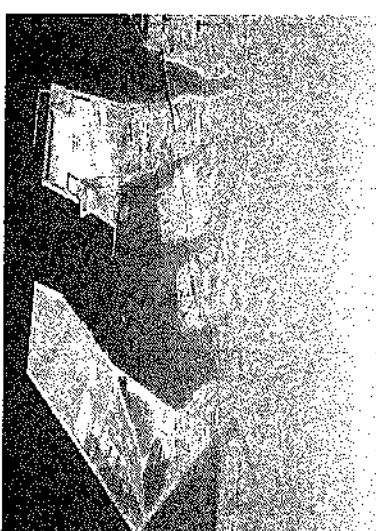
尼崎の教育旅行プログラムで“日本のものづくり”や“社会のしくみ”を知り、未来のことを考える機会にしてみませんか。



大正初期の尼崎紡織。近世以降の古い家屋の中にレンガ造りの近代工場が出現した。



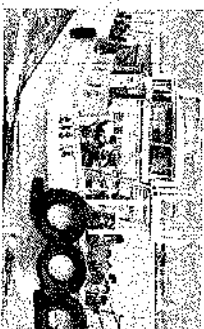
意気揚々と空を上げる高度成長期の工場群。発展の陰で大気汚染など公害問題も起こる。



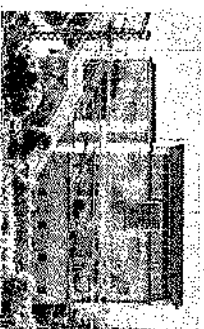
※いずれも画像は尼崎市立歴史博物館あまがきアーカイブズ所蔵

現在の尼崎臨海部
郊外を乗り越え、美しい海と空が広がる。

このほか、尼崎の海を体験できるものやエネルギーについて考えることができるビルの見学、博物館の専門職のお仕事を知ることができるプログラムなど、多彩なものをご用意しています。ぜひご検討ください。



尼漁開発 武庫川造船



AtomsWorld



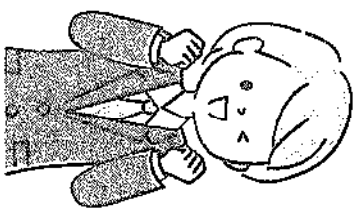
尼崎市立歴史博物館

プログラムについて

— Why? からはじめる『探究型教育プログラム』 —

「あまがさき 探究プログラム」

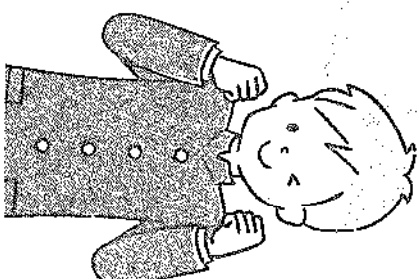
自分問いを立て、社会や地域との関わりを置いて、自分なりの答えを導き出す“探究型教育プログラム”



特定の地域の成り立ちや課題について学ぶことで得られる知識や気づきを、自分が住む地域の課題解決に生かし、将来に向けた行動へとつなげていく。

キャリア探究

各企業の体験型プログラムや社会課題の解決策を考えるグループワークなどを通じて、自分なりの職業観を形成していく。



地域探究

SDGs 探究

環境問題をはじめとした社会課題の解決に向け、各企業が事業を通じて実際に取り組んでいる内容を学び、SDGsを自分事として捉えられるようになる。

OIC 各団体の強み

尼崎信用金庫

「地域のベストバンク」を目標に、ビジネスを幅広くサポートします。

尼崎商工会議所

事業所間、異業種交流で市内外の企業をつなぐハブ機能を担っています！

（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所

創業支援：創業の計画から起業までの支援や、資金のご相談をお受けします。
販路開拓：信用金庫業界のネットワークを活かしたビジネスマッチング機会を提供します。

（公財）尼崎地域産業活性化機構

経営指導員による経営相談：税務、労務、法律など分野別の相談をお受けします。
創業塾：創業までの手続きなどと共に、創業後も伴走支援します。

（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所

「ものづくりのホームドクター」としてお気軽にご相談ください！

（公財）尼崎地域産業活性化機構

まちのシンクタンク機能としてご相談ください！

技術相談：製品の各種試験や不具合対応など、ものづくり企業の“いま”を支援します。

研究開発：共同研究、競争的資金獲得など、ものづくり企業の“未来”を支援します。

専門家派遣：事業課題解決に向けて各分野の専門家を派遣します！

創業支援オフィス：コワーキングスペースの運営、専門相談員による創業支援を行います。

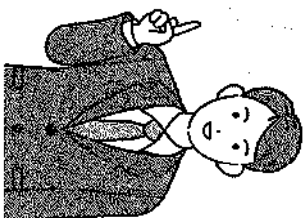
尼崎市

職員一丸となってオープンイノベーションを推進しています！

尼崎市企業投資活動促進制度：

市内での事業所の新設などに奨励金を支給します。
新規ビジネスモデル構築支援事業：イノベーション創出に向けた研究開発などに対し、補助金を支給します。

それぞれの団体の得意分野を連携してあなたをサポート！



構成団体



尼崎信用金庫



尼崎商工会議所



（一財）
近畿高エネルギー
加工技術研究所



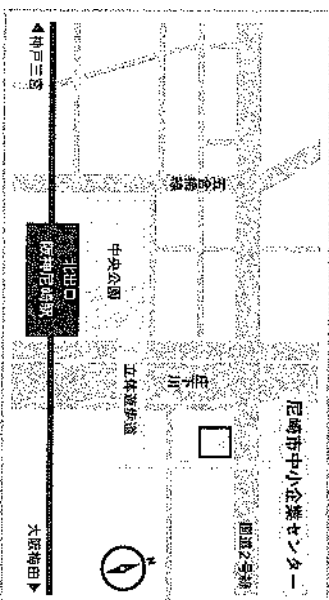
尼崎市



（公財）
尼崎地域産業
活性化機構

アクセス

阪神尼崎駅より徒歩約5分（北東へ350m）



お問合せ

（公財）尼崎地域産業活性化機構 OIC 推進室

〒660-0881

兵庫県尼崎市昭和通2-6-68

尼崎市中小企業センター 3階

TEL 06-6488-9534

MAIL oic@ama-in.or.jp

URL <https://www.ama-in.or.jp>



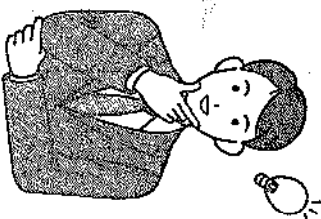
OICは

尼崎で事業をするあなたを

推します！

事業のどんなご相談にも

でお応えします



オープンイノベーションコア尼崎

OICってなんだ？

令和6年4月に設立された「ものづくり総合支援拠点」です。
尼崎市や金融機関、産業団体による「オール尼崎」の運営体制で、オープンイノベーションを推進しています。

オープンイノベーション支援事業補助金

企業グループ同士、大学と企業の研究グループなどの新製品開発等に対する補助です。

- ・一般枠 上限 150 万円
- ・スタートアップ枠 上限 200 万円
- ・補助率 1/2

スタートアップ企業支援補助金

市内で起業するスタートアップや学生起業家に対して家賃等を補助します。

- ・上限 150 万円
- ・補助率 1/2

尼崎市企業投資活動促進制度

重点分野

事業投資に係る固定資産税（土地・家屋・償却資産）及び都市計画税（土地・家屋）相当額を課税翌年度に支給（3 年分）

製造業

事業投資に係る固定資産税（家屋・償却資産）及び都市計画税（家屋）相当額を課税翌年度に支給（1 年分）

- ・従業員市内居住奨励金
- 常勤従業員が尼崎市内に転入した場合、1 世帯あたり最大 10 万円を支給
- ※市内に転入した日から引き続き 1 年以上本市内に住所を有している者に限る。

あなたの事業に合った補助金をご案内します。申請もしつかりサポート！



OIC は
尼崎で事業をするあなたを
推します！

共同研究開発

大学や他企業とのマッチング、共同研究開発のチーム組成や補助金申請等をサポートしています。

クリエイターとの商品開発

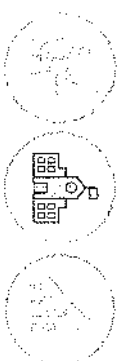
ものづくり企業とクリエイターのマッチングによる商品開発をサポートしています。

協働による地域課題解決

「市民提案制度」など、民間の力で地域課題を解決する事業を推進しています。

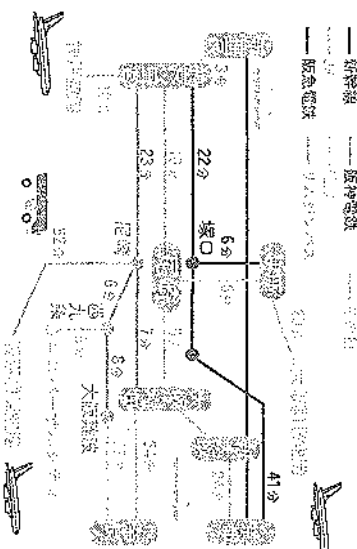
学生との協働事業

大学のゼミや授業とタイアップした企業の新規事業・販路開拓プラン策定などを目的としたプロジェクトを展開しています。

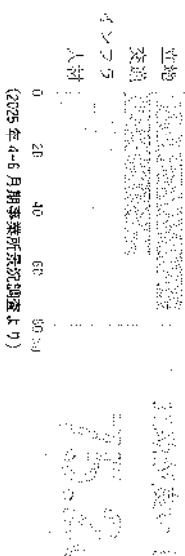


・大阪、神戸間に位置し、鉄道が東西に 3 本も走っており、大阪、神戸、京都、奈良へ乗り換えなしでアクセス可能。

・関西 3 空港へのアクセスも 1 時間以内！高速インター、港湾もあるなど交通の便は圧倒的です。



・製造業の皆さんに聞いた「あまがさきの魅力は？」



- ・地域の 16.6% が工業専用地域に指定されており、臨海部の工業専用地域は港湾利用も可能。
- ・万博後には、フェニックス事業用地が分譲予定



万博後に分譲予定のフェニックス事業用地

日程:2025年11月7日(金) 14時半～15時半

視察先:特定非営利活動法人 育て上げネット「夜のユースセンター」

テーマ:若者支援と夜間ユースセンターの活用について

私の元には、若者やその支援者から「夜に安心して過ごせる場所がない」「誰かと話せる場所がほしい」「相談できる大人が身近にいない」といった声が寄せられています。

今回、若者支援の先進的な取り組みを行う特定非営利活動法人「育て上げネット」が運営する夜のユースセンターを視察しました。「育て上げネット」は、若者の「働く」「学ぶ」「つながる」を支援する機関として全国的に知られています。スタッフは社会福祉士をはじめ若者支援の専門職が中心で、訪れた若者の状況に応じた対話を行い、必要に応じて進学・就労・生活支援へとつなぐ体制が確立されています。

夜のユースセンターは毎週土曜日の18時～21時に開設されています。(資料1)10代・20代の若者や子どもたちが、ゲームや楽器演奏など思い思いの活動をして過ごします。地元飲食店の協力により夕食も提供されます。初回利用時はソーシャルワーカーなど支援者からの紹介が必要ですが、毎回30～40人が訪れています。

この取り組みは孤立しやすい若者に焦点を当てたもので、日中の活動に参加しづらい若者が気軽に立ち寄れる場として開設されました。夜間という時間帯をあえて選ぶことで、昼間に学校や仕事に行けない若者も利用しやすく、安心して過ごせる「第三の居場所」となっています。

続いて尼崎市のユースセンターについて触れます。尼崎市には、公設公営の「尼崎市立ユース交流センター」と、民設民営の「Hyugge (ヒュッゲ)」(資料2)の2つのユースセンターがあります。

また、2024年11月からは一般社団法人ひと房の葡萄により、夜の居場所「ナイトぐれいぷ」(週1回・金曜日／対象:中学生～20代前半／開室:18時～22時30分)がスタートしました。

今回の視察で特筆すべき点は2点あります。

1点目は、運営資金をふるさと納税を活用した「ガバメントクラウドファンディング(GCF)」で募っていることです。返礼品はありませんが、親や家族に頼れず、友人や知人がいないなど孤立状態にある若者の居場所づくりに活用されています。

なお、尼崎市でもふるさと納税を活用した特定非営利活動促進事業への寄付を受け付けており、令和6年度は240件・合計10,559,200円の寄付がありました。(資料3)

2点目は、15～29歳を対象とした就労支援の存在です。尼崎市では若者に特化した就労支援は実施されていませんが、フルタイム就労が難しく収入が不安定な若者にとって必要性の高い事業です。

育て上げネットが運営する「寝ながらできるはたらく相談」について説明があり、全国どこからでも無料で相談できるとのことでした。(資料4)尼崎市や子ども支援に関わる関係者にも提案していきます。

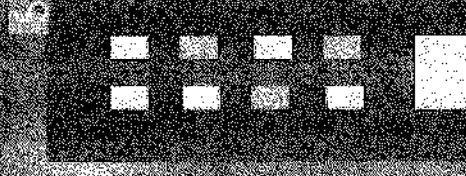
夜の

S

育て上げネット

ユースセンター

家にいたくないとき、一人になりたいとき、
いわれなくてもいいし、無理してなくてもいい。
そんな場所を無償で提供しています。

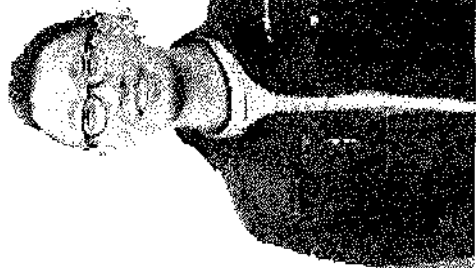


夜のミュージアムセンター

はじめた
きっかけ

「家に帰ると親からアレコレ言われる」
「ひとりになると余計なことを考える」

ギリギリまでいたいという
若者のために夜の時間にも
利用できるようにしよう！



現場リーダー ● 阿部 渉

実施概要

毎週土曜日 18:00～21:00 実施

15:00 くらいから参加も OK

予約しなくてもしなくても OK

晚ごはん用の弁当用意

(近隣個店の協力の下)

何をしてもいい・途中帰宅も可

法人支援員からの紹介制

1 年間のべ **1,600** 人が利用

無料

食事あり・入退場自由

① 夕食あります

② ゲームあります

③ 無料です

毎週土曜日

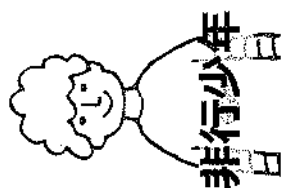
18:00～21:00

夜のユースセンター

来ているのは
こんな若者

特徴的なタイプを紹介します

下記は一例で、来所している若者像はバラバラです



非行少年

- 元少年院生
- 出院者支援
- より



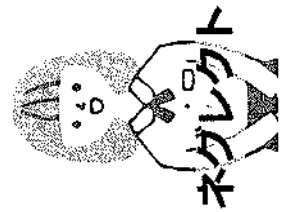
ひきこもり

- 昼間は
- 出歩けない
- 保護者支援
- より



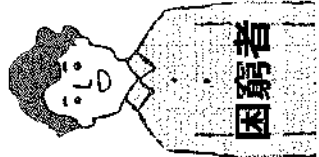
ヤングケアラー

- 幼い弟妹の
- 世話で忙しい
- 高校支援より



ネグレクト

- ひとり親世帯
- 母はほとんど
- 家にいない
- 不登校支援より



困窮者

- 無職で困窮
- 自治体の
- 生活困窮
- 窓口より



OB・OG

- 法人支援の
- 卒業生
- 現在は就労中

夜^{よる}のユースセンター

運営ポイント

無目的性

- 大人の「支援臭」をなくすためには、運営側が目的を作らない
- 夜のユースセンターの利用目的は、若者や子どもたちの側にある

期待に応えようとする姿

- 「あれをやってみたい」「これをしたい」の実現に向けて利用者とともに努力する
- たくさんの地域のひとたちに協力を仰ぐ

年間120回開室で、夜間
生活体験を促進する青少年活動
センター事業として

活動の場として、
利用者の希望、要望、ニーズに応え、
一層、実用性を高める

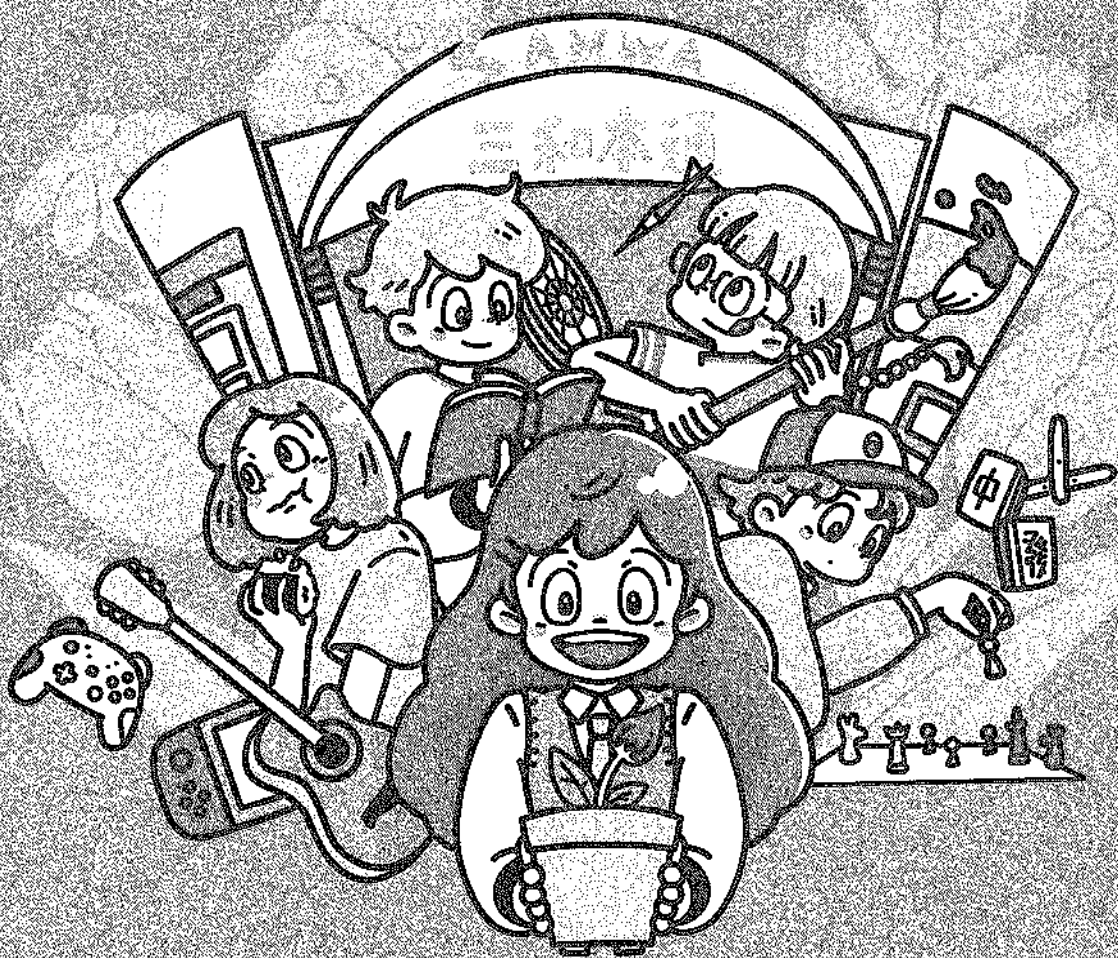


阪神尼崎
ユースセンター

Hygge OPEN

2024.8.6 Tue

hygge
と読める瞬間を
自分



「Hygge (ヒュッゲ)」ってのは、デンマーク語で「居心地がいい空間・時間」をさす言葉。協賛で施されるのではなく、人や社会とのつながりや自分らしい時間で満たされることを大切にしている考え方のこと。

ユースセンターは、何をしてもしなくてもいい、若者だけの場所。ここには、頑張りたいことを頑張れるし、休みたい時は休める。自分のことを自分で決めて、自分らしいになれる。

今を生きて、ありのままのあなたもやりたいうことに向かって努力するあなたも。ええやん頑張った自分にも、頑張れなかった自分にも、ええやない！と声をかけてあげよう。ええやん自分と思える瞬間を。あなたに。

阪神尼崎に ユースセンター OPEN!

ユースセンターは、仲間を求めなくてもいい場所です。
テスト勉強に向かっても、友達とボードゲームをしても、
一人で漫画を読んでも、ゆっくりおしゃべりしても大丈夫。
みんなが楽しめるイベントの企画やカフェの運営も手伝えます。



利用できるもの



イベント

定期的にイベントを開催します。
ボードゲームやスマブラ大会、
カラオケイベントなど
内容は様々です。
やってみたいイベントを
一緒につくることもできます！

フリースペース

FreeWi-Fi 完備で
自由にくつろげるスペースです。
ゆっくり過ごしてもみんなが
ワイワイ過ごしてもよし！
スタッフともたくさん話しましょう！

カフェ・パントリー

週1回カフェの運営を行っています。
メニューをみんなで決められるので、
作ってほしいメニューのリクエスト
を募集しています。食材などを
自由に持って帰れるパントリーもあります。

ユースセンター
ユースセンター
ユースセンター



センター長

三好 洋子

ユースのみんなへ

好きなどきに来て心の赴くままに
過ごしていきましょう。おしゃべり
したりカフェでくつろいだり。
ゲーム、漫画、音楽、色々揃えて
待っています。風うことを声に出せば
ここにいる大人は大切に受け取っ
て誤解しません。
みんながこの場所を共に創りましょう



スタッフ

山本 大輔



スタッフ

佐藤 美咲



スタッフ

佐藤 美咲

開設日時

毎週 火・木・土 14:00▶21:00

※詳しくはInstagramをご覧ください。

問い合わせ

☎ 070-3306-6122

✉ contact@youthcenter-niika@gmail.com

場所

尼崎市昭和南通7丁目161-2 1F

SNS



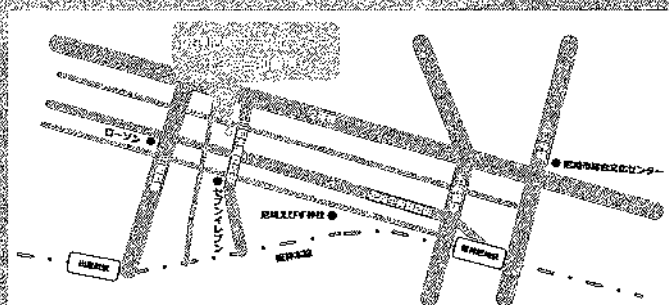
Instagram



LINE



Facebook



運営団体

Learning for All

Brainhumanity

ふるさと納税で NPO法人の活動支援を

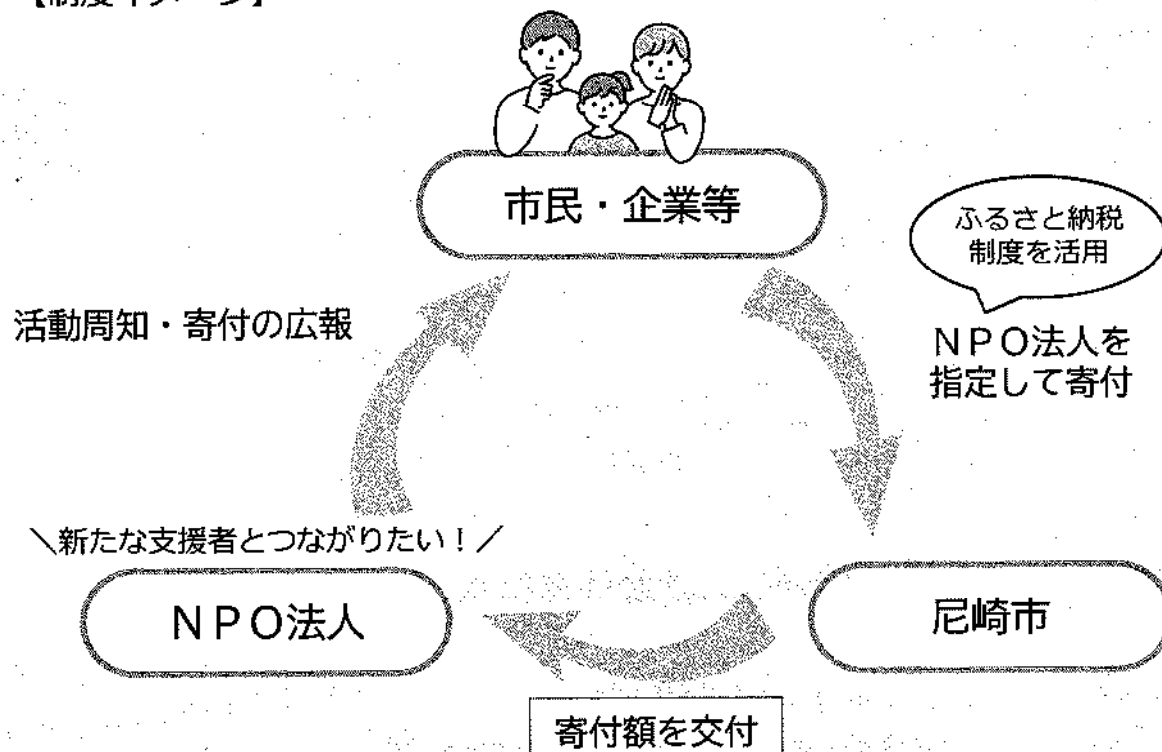
～令和7(2025)年度特定非営利活動促進事業～

ふるさと納税の寄附金を活用するNPO法人を募集します!!

この制度は、「自分たちの活動に共感し、応援してもらいたい」「新たな支援者とつながりたい」
そのような思いを持ち、尼崎市内で活動するNPO法人をふるさと納税を活用して支援する制度です。

【制度イメージ】

＼NPO法人を応援したい!／



※交付額は寄付金額により変動します。定額の交付が保証されるものではありません。

ふるさと納税制度を活用する「特定非営利活動促進事業」、「クラウドファンディング」
企業版ふるさと納税制度を活用する「企業版ふるさと納税型特定非営利活動促進事業」といった
3種類の資金調達方法があります。

詳細は裏面、市HP及び募集要項をご覧ください。ご不明な点は協働推進課までお問合せ下さい。

【お問合せ先】

尼崎市 総合政策局 協働部 協働推進課

〒660-8501 尼崎市東七松町1丁目23番1号（本庁北館4階）

TEL(06)6489-6153 FAX(06)6489-6173 E-mail: ama-kyoudou@city.amagasaki.hyogo.jp

■ 特定非営利活動促進事業

概要

ふるさと納税制度を活用して集めた寄付を交付します。(寄付額の87.0%分)

対象事業

令和7(2025)年度に実施する尼崎市内で実施又は尼崎市民向け事業

申請期限

令和7(2025)年10月31日(金)

申請はコチラから



■ クラウドファンディング

概要

上記の特定非営利活動促進事業と概要は同じ。インターネットに限定して寄付を募ります。

ポータルサイト「さとふる」内のCAMPFIRE(キャンプファイアー)を利用して11月12月のみクラウドファンディングを実施します。※11月12月以外は、寄付申込書にて寄付を募ります。

対象事業

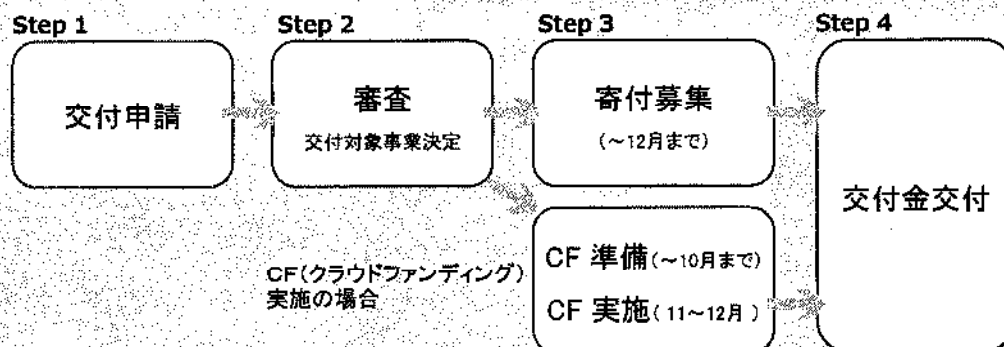
令和7(2025)年度に実施する尼崎市内で実施又は尼崎市民向け事業で、申請額が**50万円以上**のもの

申請期限

令和7(2025)年7月31日(木)

多数の写真を使って想いを伝えたい
情報発信が得意

実施の流れ



■ 企業版ふるさと納税型特定非営利活動促進事業

概要

企業版ふるさと納税制度を活用して集めた寄付を交付します。

対象事業 上記のNPO活動促進事業の交付決定を受けた団体の事業が対象

- ・令和8(2026)年度に実施する尼崎市内で実施又は尼崎市民向け事業
- ・新規性のある事業(上記の特定非営利活動促進事業の内容と重ならないもの)

申請期限

令和7(2025)年10月31日(金)

実施の流れ



市外につながるのがある法人さんがいる
翌年度の事業の見通しが立っている



寝ながらできる はたらく相談

オンラインサポートプログラム
△ アトオシ・オンライン

アトオシオンライン 検索

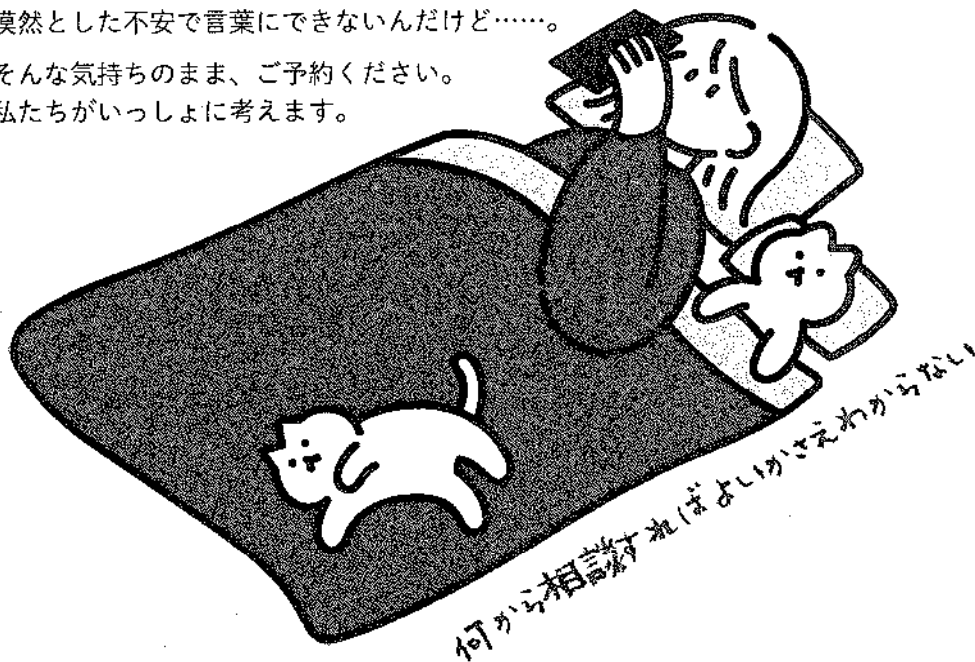
HPは
こちらから →



アトオシ・オンラインは、
さまざまな悩みを持つ
若者のサポートをする支援プログラムです。

最初はみんな緊張しています。
なにを話したらいいのか。
悩みを伝えないといけないのか。
漠然とした不安で言葉にできないんだけど……。

そんな気持ちのまま、ご予約ください。
私たちがいっしょに考えます。



- 15歳から29歳の方
- 「はたらく」でお悩みの方

学生OK!
働きながらでもOK!

利用に費用はかかりません。全国どこでも、いつからでも利用できます。
お仕事に就いている方、学校に通っている方も利用できます。
別の支援機関を利用中の方もご利用できます。初回ご相談時にお知らせください。

パソコン・wifi レンタルできます。

一部のプログラムはパソコンのほうに参加しやすいものがあります。
自由に使えないときや性能が心配な方にはスタッフにご相談ください。

まずはLINEで情報を受け取ろう!

LINE登録 登録なしで参加できる
お願いします。 講座の情報などをお届けします。



アトオシ・オンラインは認定NPO法人育て上げネットが運営しています。



認定特定非営利活動法人

育て上げネット

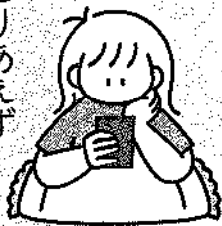
<https://www.sodateage.net>

tel.042-527-6051 (祝日・日曜日除く 10:00 ~ 17:00)



あなたにあったはじめかたを選ぼう

とりあえず
話を聞いてほしい



事前予約制です。
ネットから予約できます。

お試し講座に
参加してみたい



利用登録なし、
カメラ・マイクoffの
講座があります。

公式LINEで
まずは情報収集



近々実施する
講座の情報などを
お届けします。

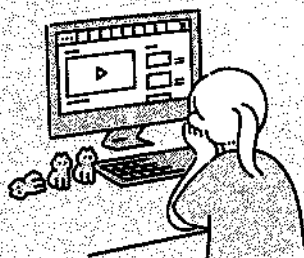
利用登録してプログラムに参加しよう

スタッフと
相談



困っていることや悩みを
相談できます。
さまざまな経験を持つ
スタッフがあなたを
お待ちしております。

講座に参加



さまざまな業界・職種で
働いている人たちの
お話を聞けます。
コミュニケーションの
苦手克服の練習も。

チャ
レン
ジ
す
る



ハンドメイドに挑戦したり、
動画編集をやってみたり。
初めてチャレンジすると
新しい自分が見つかるかも。

就活をはじめよう

求人情報の調べ方・見方、
履歴書や職務経歴書の書き方、
ポートフォリオ（作品集）の作成、
面接の練習など、総合的にサポートします。
たくさんの若者を支えてきた経験とスキルを
持ったスタッフが対応します。

働き続けるをサポート

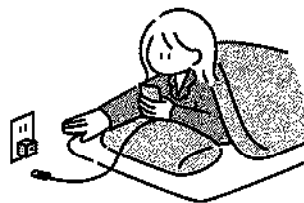
就職が決まったあとも継続して利用することが
できます。
上司との人間関係、労働環境、アルバイトから
正社員へのステップアップ、転職など、仕事を
はじめてから生まれる悩みも聞かせてください。

さまざまな講座があります！

登録なしで参加OK

朝活

各自好きなことをやるだけ！
ひとりだとさぼっちゃう早起きも
誰かと一緒ならできそう。



登録なしで参加OK

職業人講話会

カメラ・マイク OFF で参加 OK。
さまざまな業界・職種で働いている
人たちのお話を聞くことができます。



工作広場

ハンドメイド作品の制作やイラストを描いたり、
「好きなこと」をして過ごす広場。

IT系プログラム WEB / VBA / 動画編集など
超基本をみんなと一緒にやってみます。随時あたらしい講座も開講予定！

ビジネスマナー入門

社会人の基礎になるビジネスマナーを学びます。

